



# 2022年3月期 第2四半期 決算説明資料

サイバートラスト株式会社  
東証マザーズ：4498  
2021年10月26日

# Agenda

1. 2022年3月期 第2四半期業績概要
2. 2022年3月期 通期業績予想
3. 成長戦略
4. APPENDIX

# 2022年3月期 第2四半期 業績概要

---

# 2022年3月期 第2四半期 連結業績（6か月累計）

## 過去最高の上半期業績

売上高（前年同期比**18%**増）

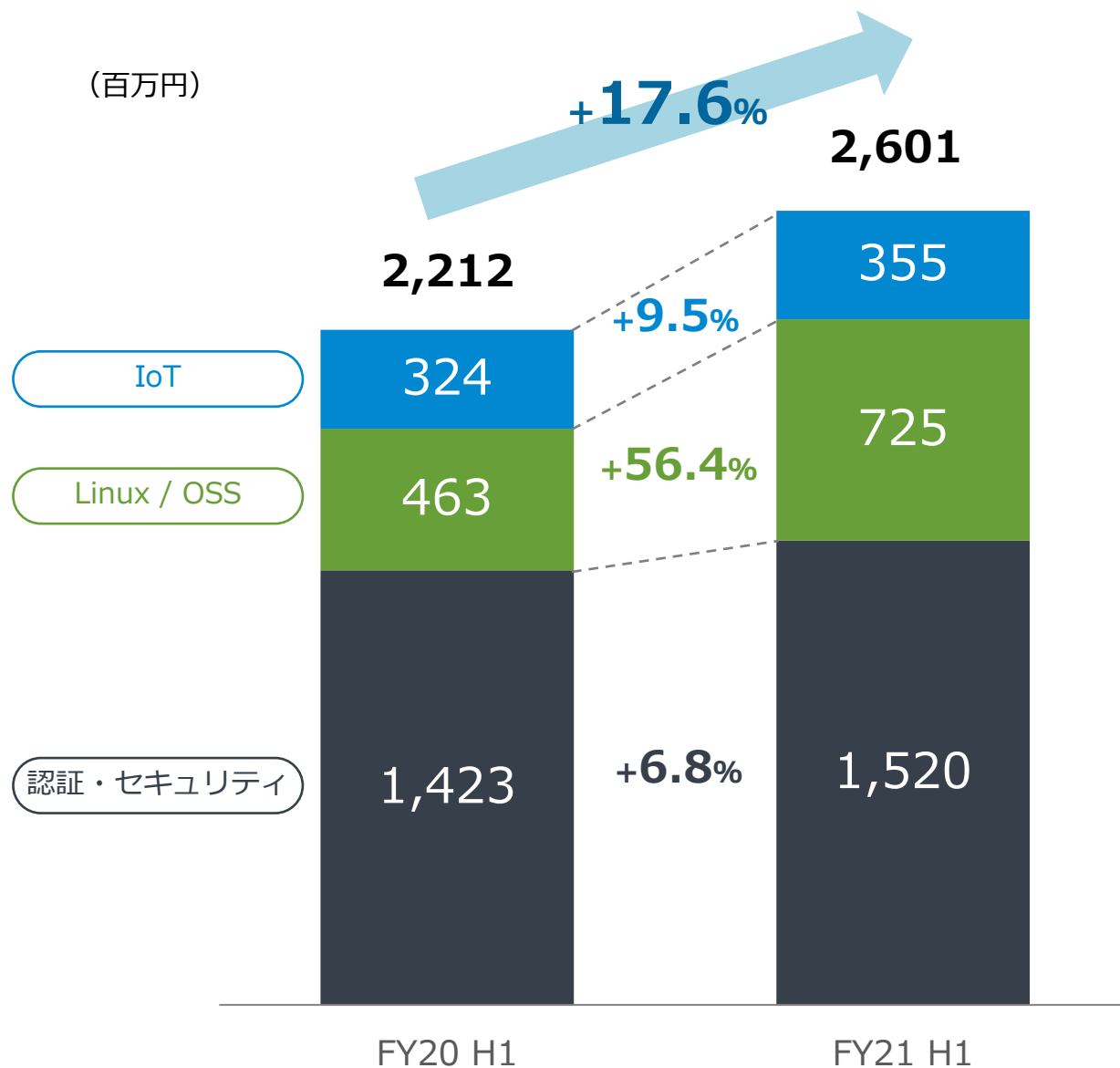
営業利益（前年同期比**45%**増）

（百万円）	FY20 H1	FY21 H1	増減額	増減率
売上高	2,212	<b>2,601</b>	+389	+17.6%
営業利益	202	<b>292</b>	+90	+44.7%
経常利益	206	<b>289</b>	+82	+39.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	64	<b>186</b>	+121	+188.4%
EBITDA	375	<b>532</b>	+157	+42.0%

※ FY20 H1の数値については、監査法人の金商法監査（四半期レビュー）の対象外です

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 資産除去債務関連費用

# サービス別売上高（6か月累計）



## 3サービスすべてで 前年同期を上回る

### 認証・セキュリティ

一部プロダクトで減収も顧客のDX推進で  
端末認証・本人確認・電子署名のニーズ旺盛

### Linux/OSS

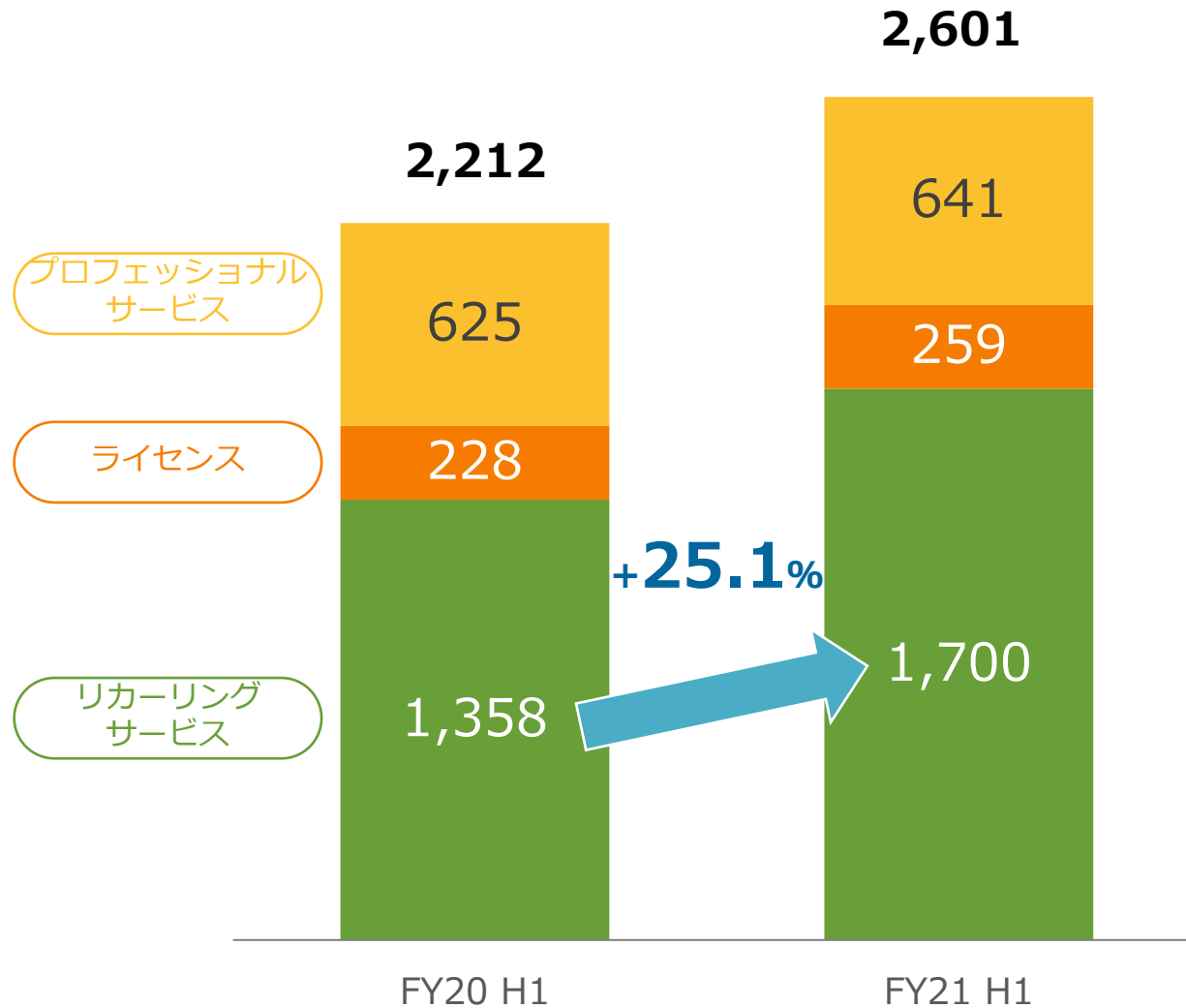
Linuxサポート案件が大きく伸長

### IoT

半導体供給不足で受託開発苦戦も  
コンサルティング案件で挽回

# サービス提供分類別売上高（6か月累計）

(百万円)

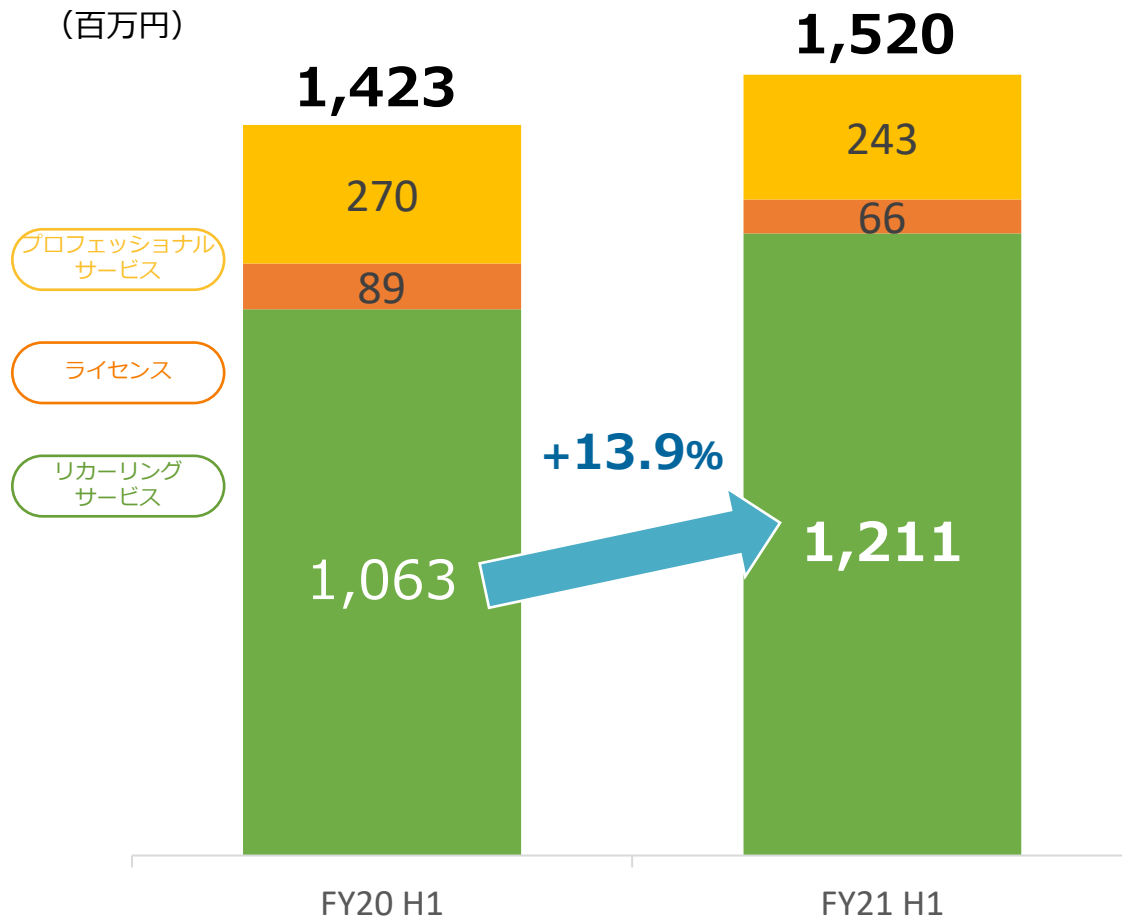


## リカーリング売上高は前年同期比25.1%増

認証・セキュリティとLinux / OSSのリカーリング売上が増加

IoTはリカーリングの足掛かりとなるセキュリティコンサルティングが増加  
(詳細次ページ以降)

認証・セキュリティサービス 売上高 (形態別)



リカーリング売上を構成する主な自社サービス

サーバー証明書  
「SureServer」

デバイス証明書  
「デバイスID」

本人確認/電子署名  
「iTrust」

### デバイスID

- 企業向けのリモートアクセス、シングルサインオン等のパートナー企業との取引増加

### iTrust

#### (1) 本人確認

- 金融サービスを展開するパートナー企業での導入が拡大

#### (2) 電子署名

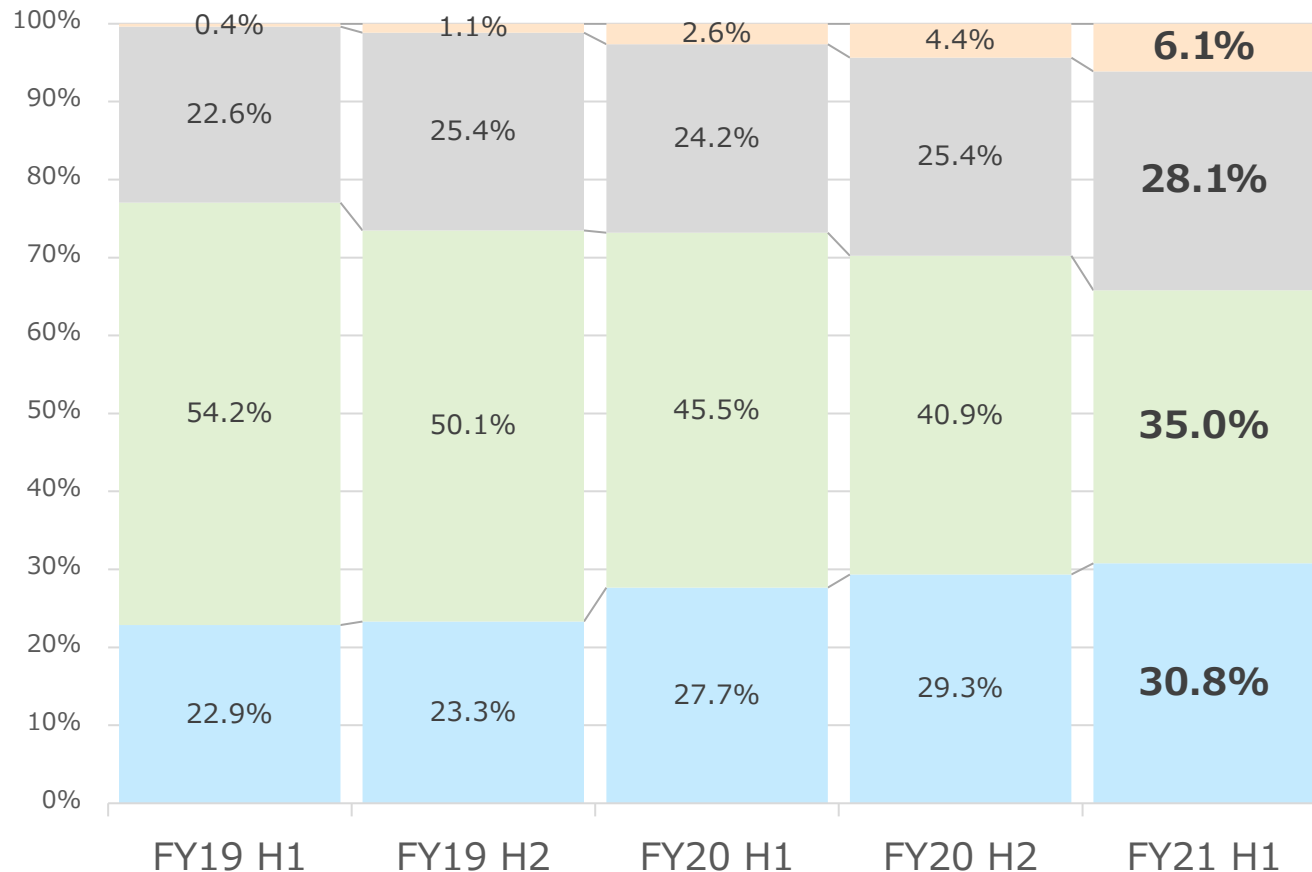
- 電子契約サービス等を展開するパートナー企業との取引堅調

### SureServer

- 業界規制による有効期間の短縮化の前年比影響はH1で一巡
- マルチドメイン、ワイルドカードなど新しいライセンス形態の登場による減収影響は限定的

テレワーク／非対面関連のパートナー企業のサービスへの組入れが進み増収

リカーリング売上に占める主要プロダクトの構成比率

**iTrust**

高成長を継続、認証・セキュリティサービスに占める収益規模も拡大中

**その他**

マネージドPKIにおいて特定大型案件を獲得したことによる影響

**SureServer**

証明書の有効期間短縮化の影響等によりFY21 Q2までは伸び悩む

**デバイスID**

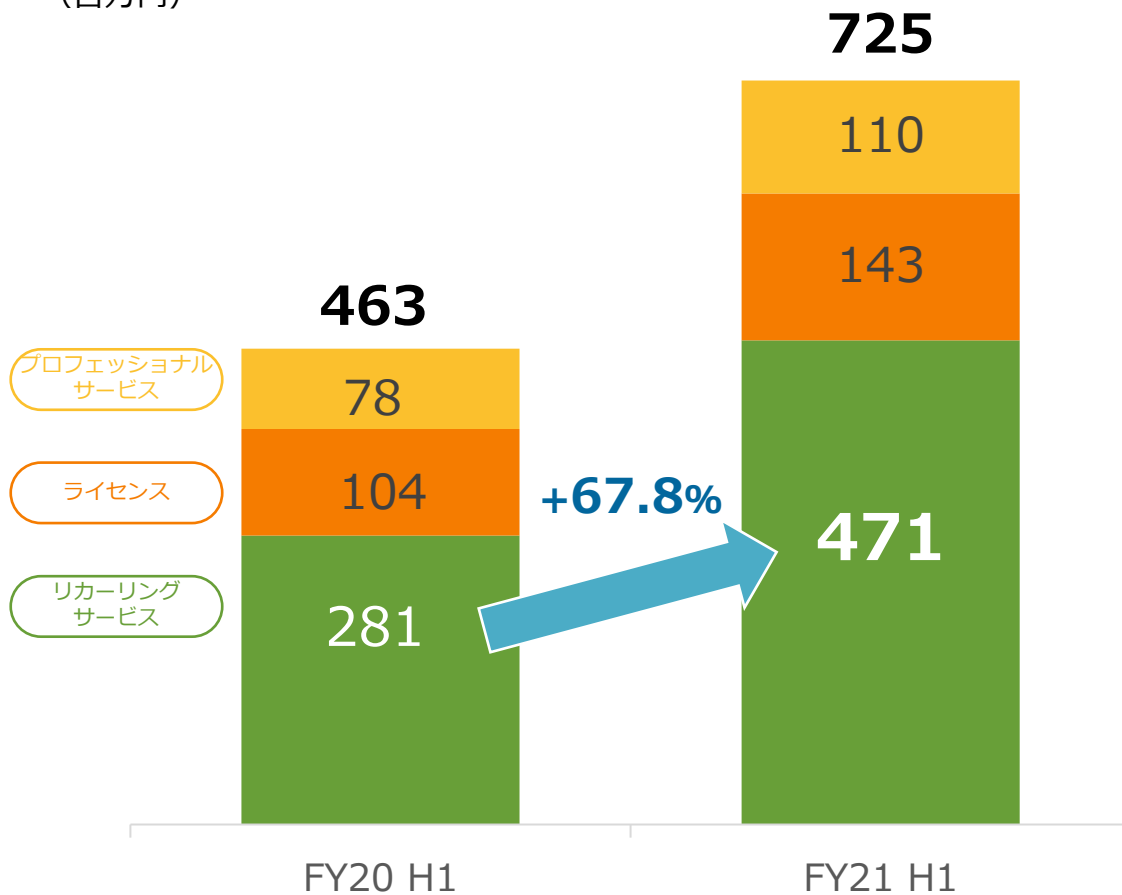
収益の柱であるSureServerに迫るほどに収益規模が拡大

**デバイスIDは主要な収益の柱に成長 / iTrustは次の収益の柱に向けて成長中**



Linux/OSSサービス 売上高 (形態別)

(百万円)



リカーリング売上を構成する主な自社サービス

 MIRACLE LINUX Powered by Cybertrust Japan サポート	CentOS Linux 延長サポート	 MIRACLE ZBX システム統合監視
---	------------------------	--

## CentOS延長サポート

- CentOS 8の2021年12月末メンテナンス終了発表後、直ちに当社がCentOS 8及びその下位バージョンのサポートサービスを提供開始
- 想定を上回る需要あり

## MIRACLE LINUXサポート

- 通信事業者のサーバへのMIRACLE LINUX導入が進みサポート売上が拡大

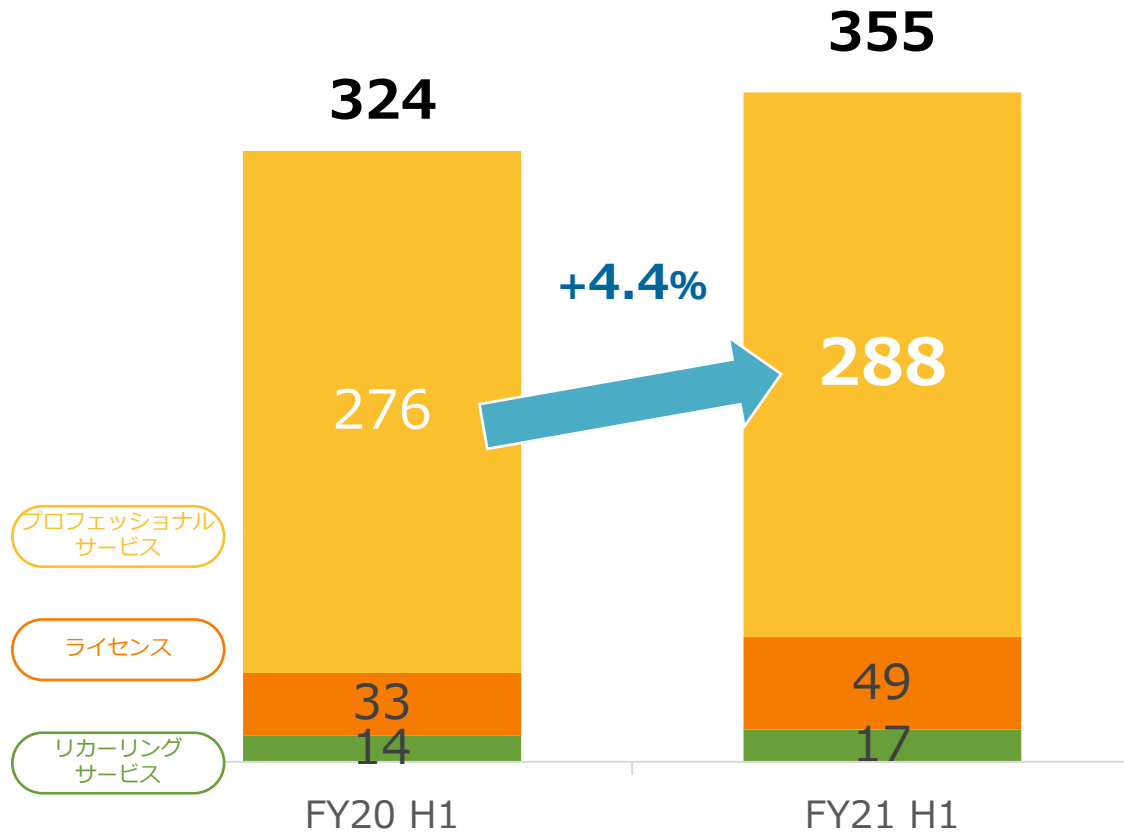
## MIRACLE ZBXサポート

- 通信事業者、グローバル製造業においてLinuxシステム統合監視のニーズ拡大
- 当上期において長期サポート契約受注

CentOSの駆け込み需要に加えて自社製品のサポート契約が伸長

IoTサービス 売上高 (形態別)

(百万円)



### 受託開発案件の苦戦

- 半導体供給不足により製造業顧客の新製品開発スケジュールの見直しが相次ぐ
- 当該スケジュール見直しにより当社の組込受託開発案件も想定どおり進まず

### セキュリティコンサルティングの伸長

- 当社リカーリングである「EM Linux」「SIOTP」導入の足掛かりとしてセキュリティコンサルティングを推進
- 当社はIoT機器の国際安全基準への適合状況を評価、対応に関する専門知識を有するためコンサルティング案件が増加

受託開発案件の苦戦をコンサルティングサービスが補い増収

# 2022年3月期 通期業績予想

---

# 2022年3月期 通期業績見通し

上半期実績および下半期の見通しを踏まえFY21の通期業績予想を上方修正

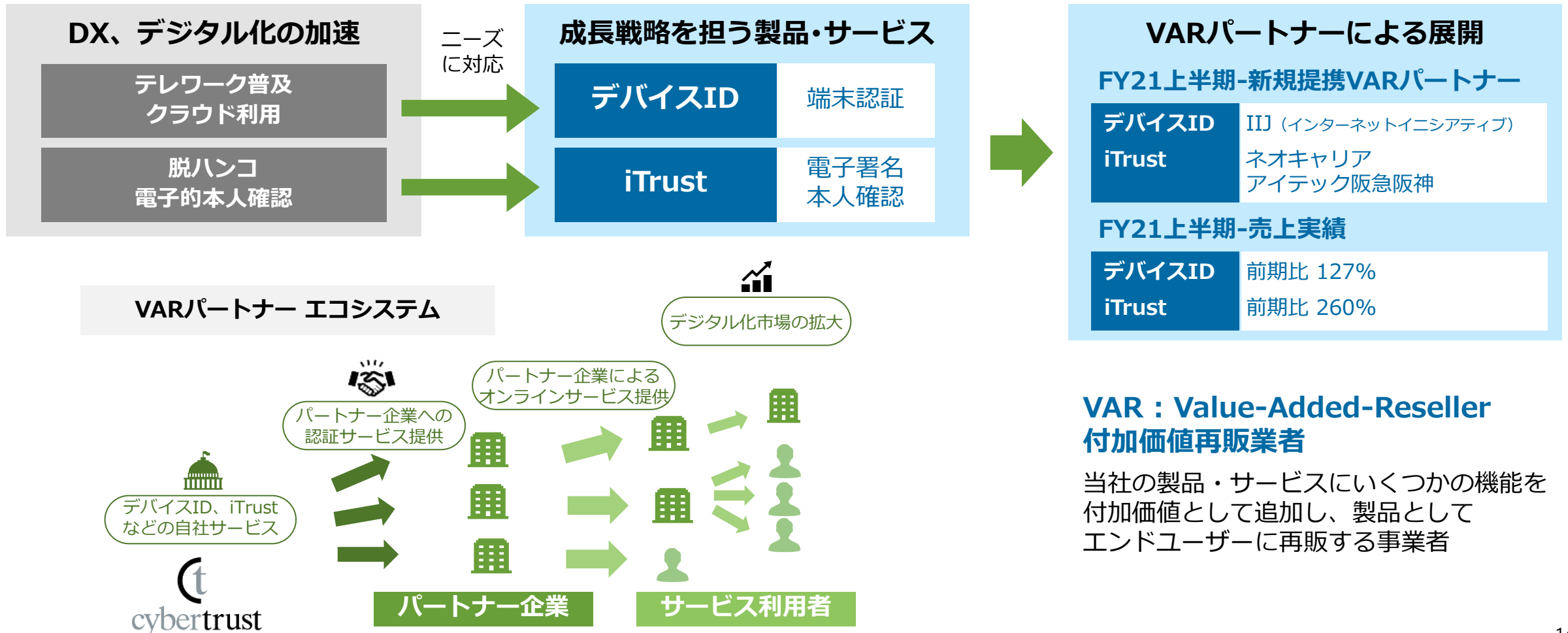
(百万円)	FY20	FY21 期初見通し	FY21 今回見通し	期初予想比 増減額	増減率
売上高	4,895	5,396	<b>5,550</b>	+153	+2.9%
営業利益	574	586	<b>680</b>	+93	+15.9%
経常利益	715	596	<b>680</b>	+83	+14.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	408	395	<b>450</b>	+54	+13.7%

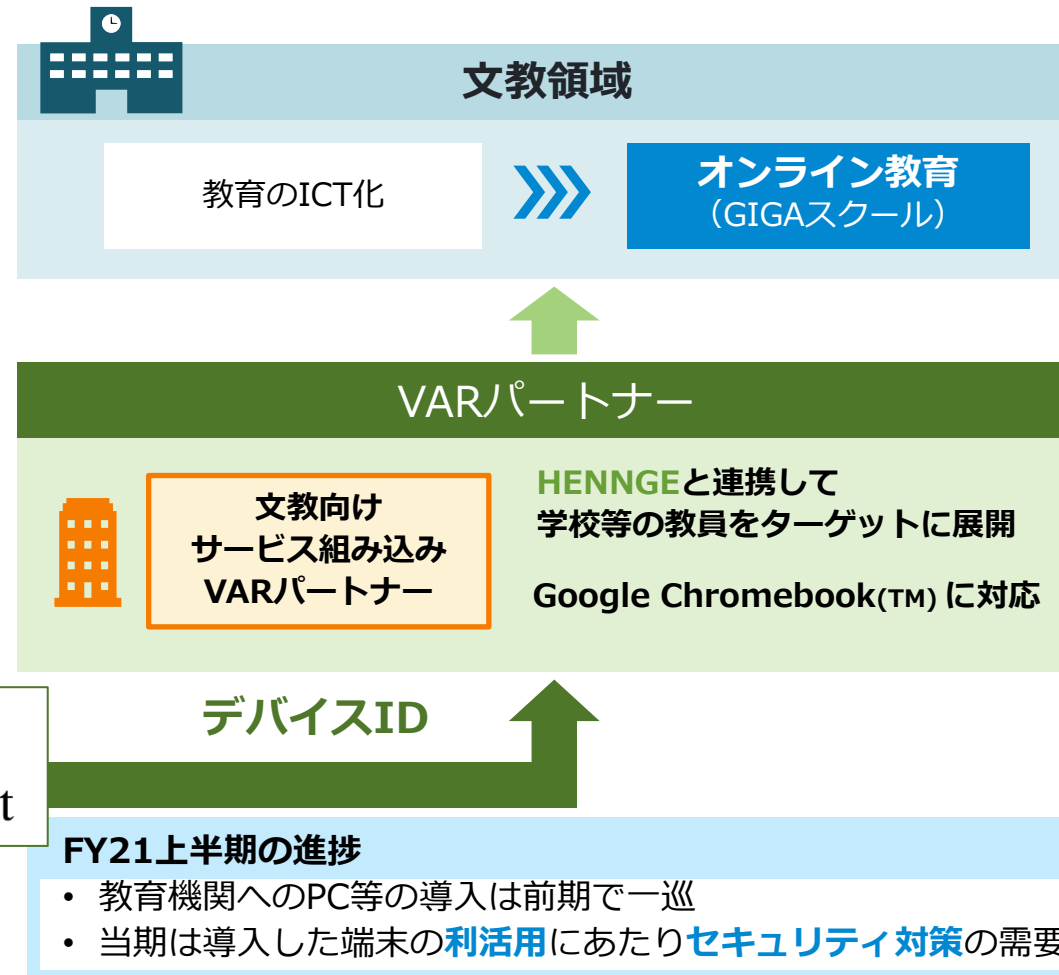
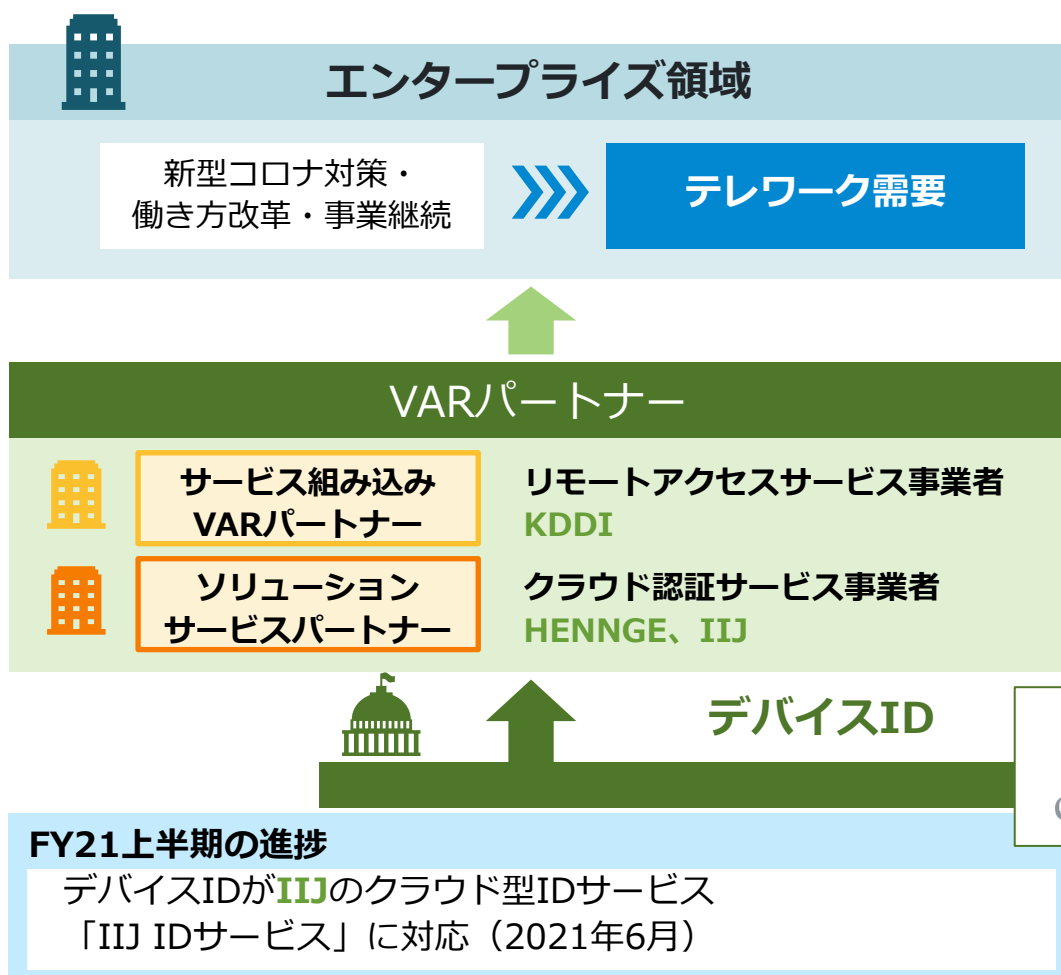
# 成長戦略

---

# 認証・セキュリティサービス - 成長戦略

## VARパートナーを通じて端末認証「デバイスID」電子署名・本人確認「iTrust」の成長加速





テレワーク需要のエンタープライズ領域とオンライン教育の文教領域にVARパートナーを通じて深耕

## 本人確認

銀行口座開設  
オンライン本人確認

スマート決済

証券口座開設  
オンライン本人確認

シェアサービス登録

電子インボイス

控除証明書電子化

## 電子署名

企業間電子契約

銀行法人融資契約

不動産賃貸契約  
重要事項説明書

住宅ローン契約

領域  
拡大

### FY21 上半期 新規提携パートナー

2021年8月

電子契約

アイテック阪急阪神

2021年5月

電子契約  
(労働者派遣契約など)

ネオキャリア

2021年7月 新サービス発表

マイナンバーカード  
公的個人認証eKYC

TRUSTDOCK

デジタル化、DX推進に必要な「本人確認」「電子署名」の仕組みをパートナーに提供



# Linux/OSSサービスの成長戦略

## 重要インフラを抱える顧客企業のサーバー保守運用ニーズへの対応強化

### 成長戦略を担う製品・サービス



- ・CentOSサポートからの移行でリカーリングを拡大
- ・パートナー拡充

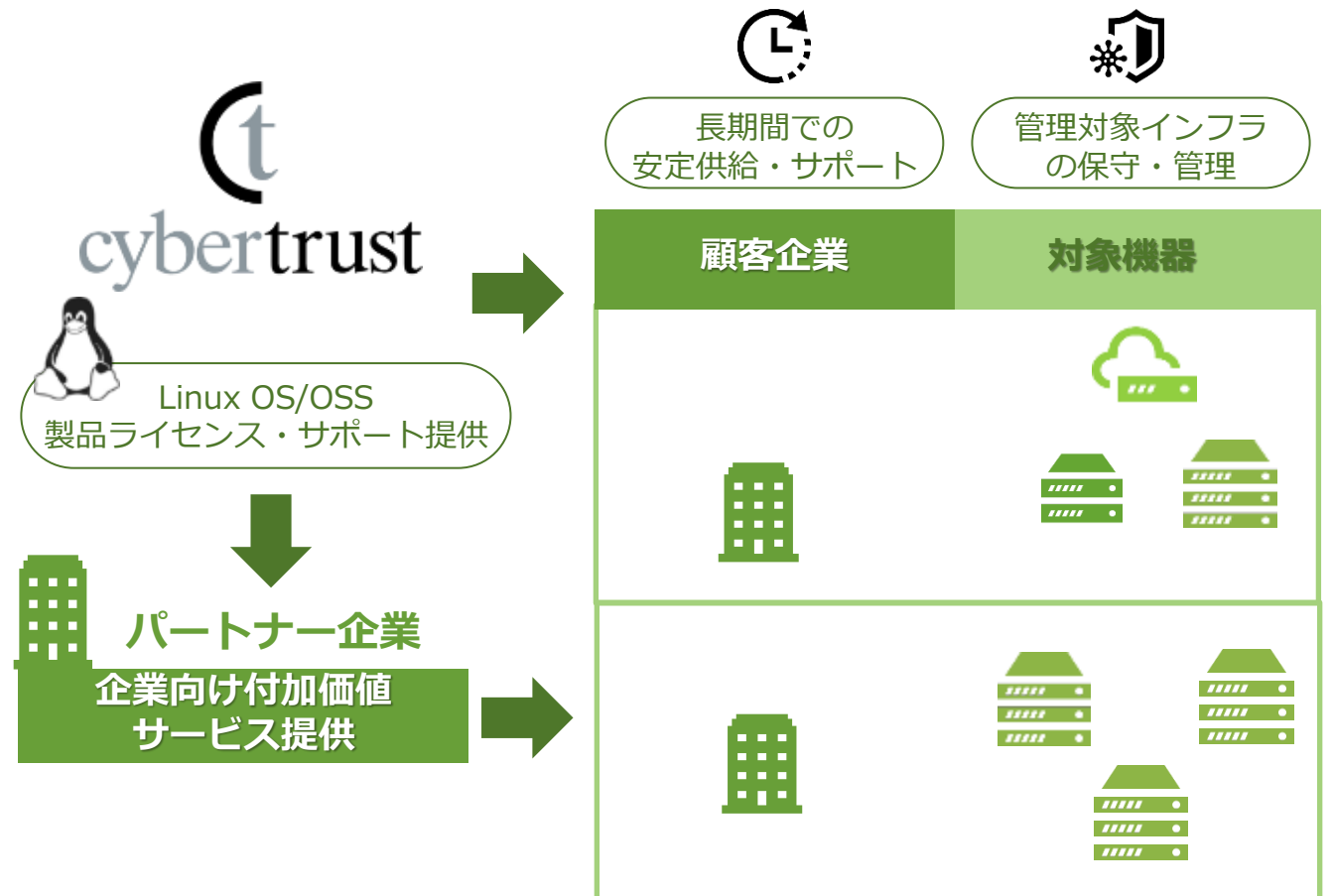
<パートナー企業>  
SBテクノロジー、  
日本電気など

FY21上半期  
新規 提携パートナー  
さくらインターネット  
IDCフロンティア



- ・大手企業の情報システム部門のDX化に向け提供することでリカーリングを伸ばす

<パートナー企業>  
伊藤忠テクノソリューションズ、  
SBテクノロジー、CTCシステムマネジメント、  
三菱電機インフォメーションネットワークなど



# CentOSからMIRACLE LINUXへの移行推進

当社製品



最新版バージョン8.4 ライセンス無償化し、有償サポートで収益を拡大

CentOSサポート  
終了の発表

CentOS 8の  
コミュニティサポート  
が2021/12に終了  
(Cent OS Project  
により発表)

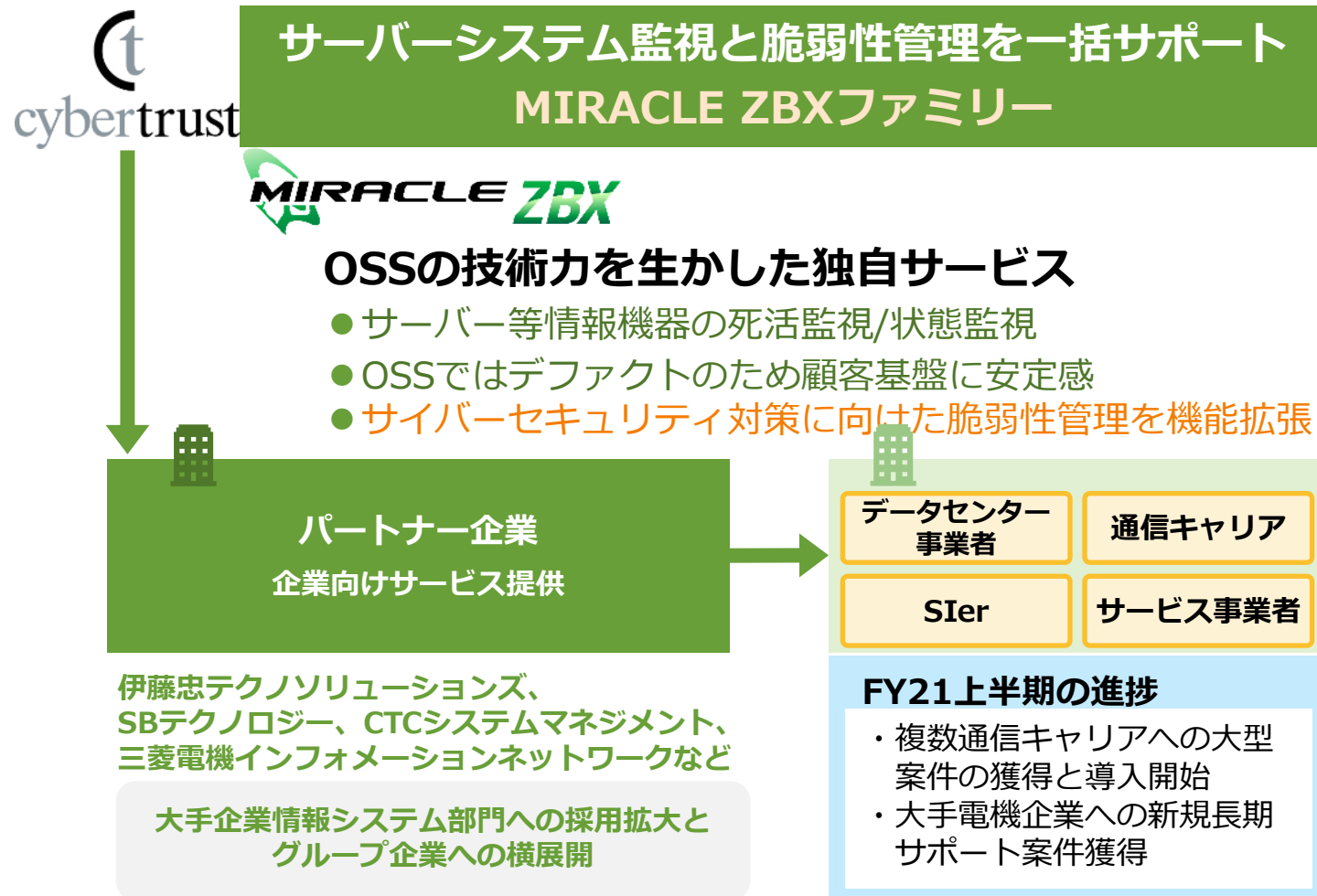
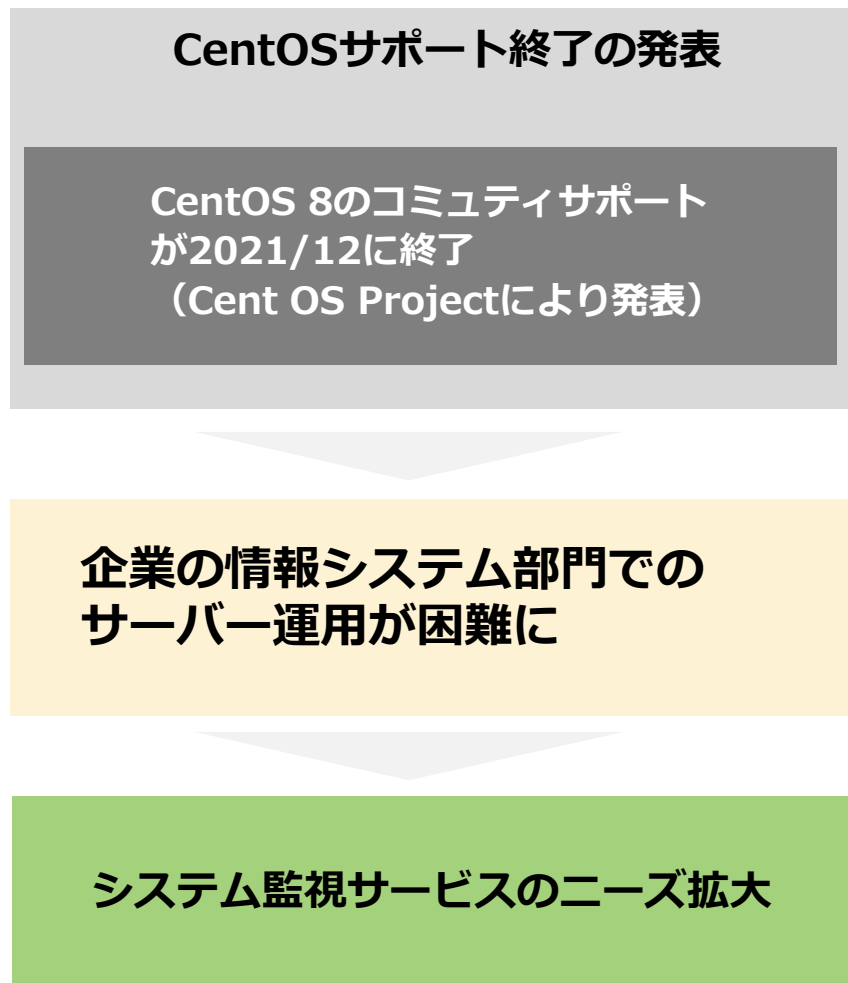
2020/12

駆け込み需  
要



※1 Red Hat Enterprise Linuxの略。Red Hat社によって開発、販売されている業務向けの有償Linuxディストリビューション。  
Copyright Cybertrust Japan Co., Ltd. All rights reserved.

# MIRACLE ZBXの成長加速

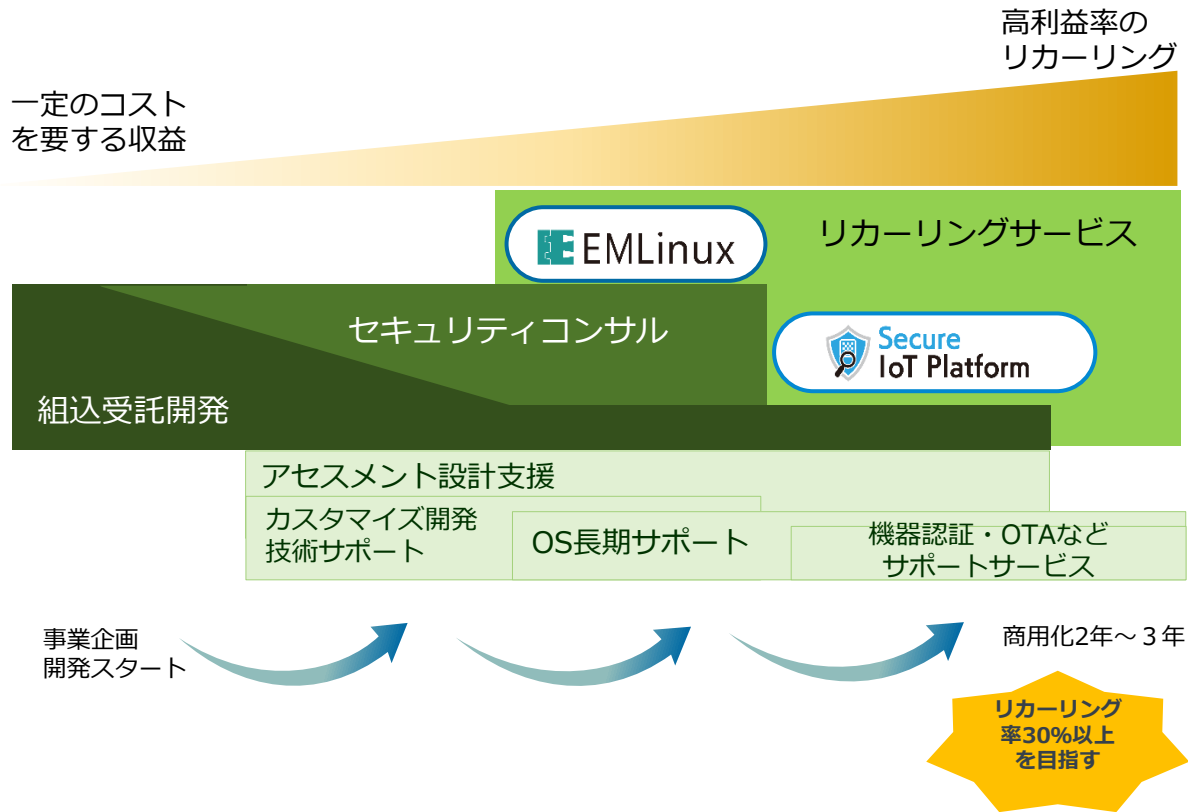


OSSデファクトのサーバー監視ソリューションに  
脆弱性情報の一元管理を機能拡張し成長加速

# IoTサービスの成長戦略

## IoTの安全性・本物性を担保し長期間のライフサイクル管理を実現

セキュリティコンサルが将来のリカーリングサービスの成長につながる



### FY21の注力活動

IoT機器の **国際安全基準準拠** に向けた啓発活動

国際安全基準準拠に向けた **セキュリティコンサル**

EMLinux、SIOTP導入に向けた **組込受託開発**

### FY21上半期の進捗

EMLinux、SIOTPが国際基準適合評価  
(10月 一般社団法人による評価検証結果を発表)

- ・自動車・産業機器向け受注増加
- ・SP800関連、IEC62443、WP29などコンサル領域特化

- ・半導体不足影響もリネオ連結で前年並み維持
- ・EMLinux 受注
- ・SIOTP商用一部開始

## IoT機器の国際安全基準に準拠することが機器メーカーに求められている

## IoT機器の国際安全基準の動向

米国を中心にモノづくりの国際安全基準が次々に策定  
 (IEC62443 : 産業制御システム、WP29/ISO21434:自動車、  
 NIST SP800シリーズ : 米国国防、政府調達基準など)

## 日本での動向

経済安全保障のため、政府指針として重要インフラ  
 14分野や自動車、産業機器などの製造業、医療分  
 野などで強化の方向



国内グローバル  
メーカー等

海外出荷の前提として国際基準、ガイドラインへの準拠性の確認が必要

セキュリティコンサル発注

サイバートラスト



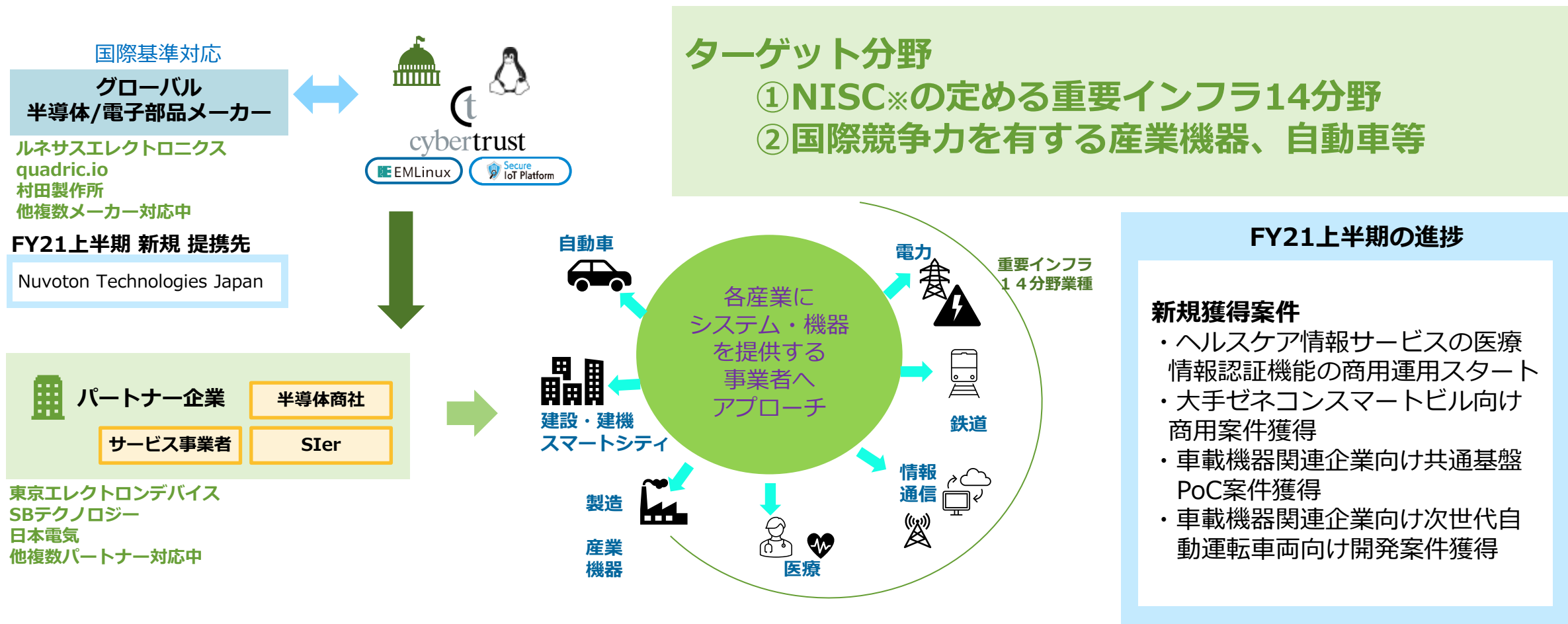
長年の情報セキュリティコンサル  
の経験と実績

セキュリティコンサルに対応して、  
国際安全基準に適合したのリカーリングサービス  
(EMLinux、SIOTP) の導入へつなげていく

FY21上半期の進捗

- ・自動車メーカー、サプライヤ向け国際法規対応複数コンサル案件
- ・産業機器向け国際規格対応コンサル案件

# パートナーシップによるIoT事業の展開



ターゲット分野に対しグローバル半導体メーカーとパートナーシップを組んでアプローチ



# Appendix

## 信頼とともに

**サイバートラストは、ITインフラに関わる専門性・中立性の高い技術で、  
安心・安全な社会を実現します**

当社は2017年10月1日の企業合併を通じて、「国内最長の電子認証局運用実績」と「国内唯一のLinux OS ディストリビューター」の強みを活かした事業展開を進めてまいりました。

2021年4月15日 東証マザーズ上場により、当社技術力の専門性を高めていくと共に、中立性の高い技術で  
トラストサービスを提供することにより、安心・安全なデジタル社会の実現を目指します。



# サステナビリティへの取り組み

**SDGs推進委員会を設置し、サステナビリティに向けた活動を開始**

**2021年9月開催の取締役会にてSDGs推進委員会を設置いたしました。**

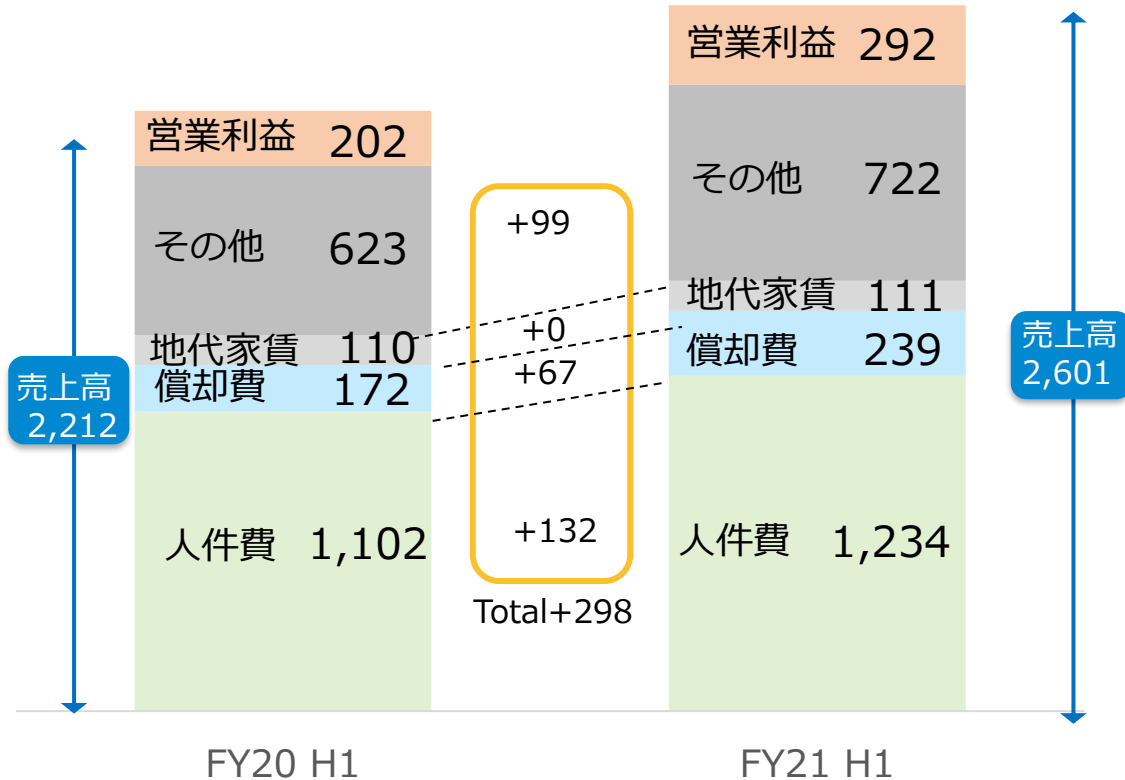
**今後、社会の持続的成長及び当社の中長期的な企業価値の向上にむけSDGsへの貢献を重要な経営課題として取り組んでまいります。**

# コスト構造

方針に基づく設備投資により、事業成長に伴う償却費が増加

## 費用の推移 (連結)

(百万円)



## 設備投資方針

好調な電子認証サービスの提供能力増強、及び IoTサービスの将来の成長に向けた設備、自社開発ソフトウェアへの投資などを積極的に実施

## FY21 H1のコスト構造

前年同期比の主なコスト構造の変化は以下の通り

**費用全体 298百万円増**

**人件費 132百万円増** 主にリネオソリューションズ連結の影響

**償却費 67百万円増** デバイスID、iTrust及びIoTなどの設備投資やソフトウェア開発に関連し増加

# サイバートラストが解決する課題と提供価値

デジタルトランスフォーメーション（DX）の時代に必須の  
トラストサービスを提供

社会のデジタルシフト

デジタル化における課題

なりすまし  
(ヒト・モノ)

不正アクセス  
(ヒト・モノ)

盗聴

改ざん



- 国内最長の電子認証局運用実績
- 国内で最も高い組込みLinux技術
- 組込み・IoT技術

真正性

本人性

責任追跡性

実在性

信頼性

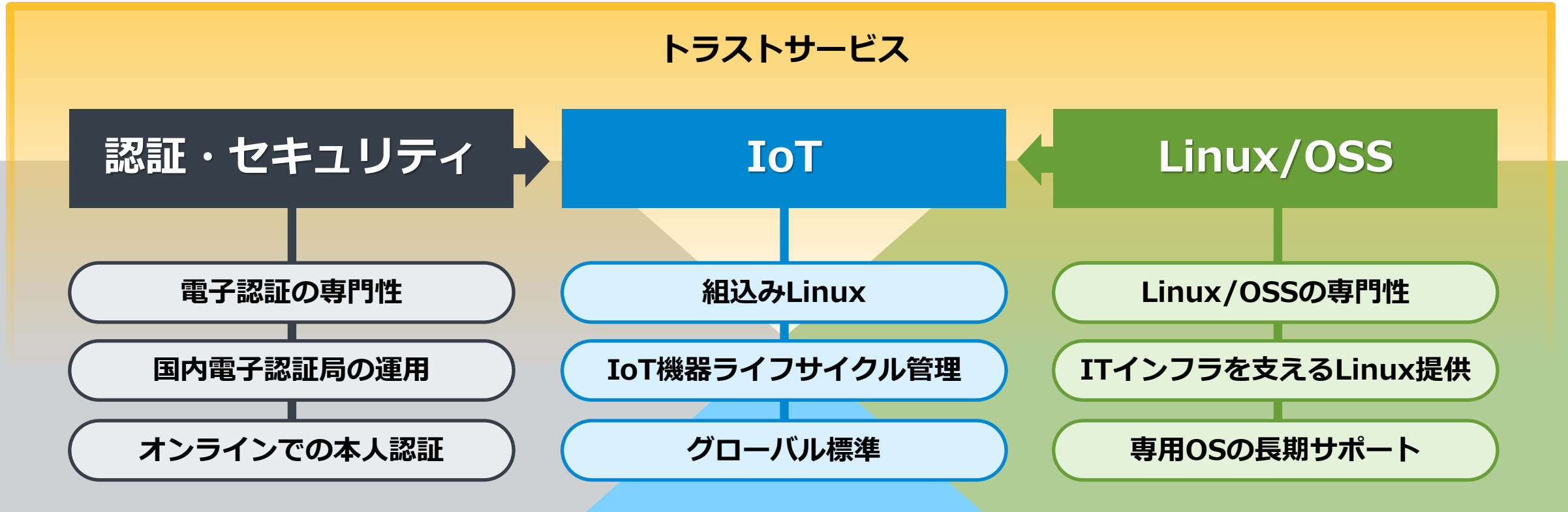
完全性

安心・安全の新社会基盤  
ヒト・コト・モノをつなげる

安心・安全なデジタル社会

# 事業概要

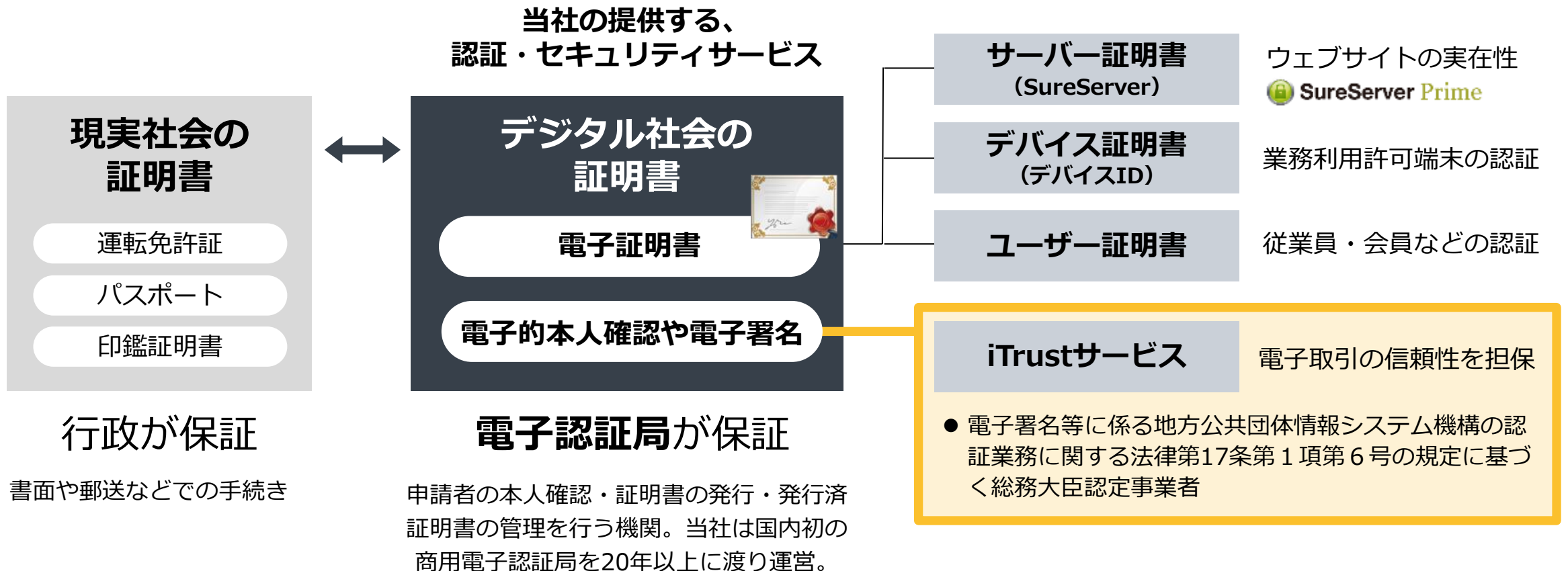
認証セキュリティとLinux/OSSの技術を組み合わせることにより  
DXの課題解決に向けた独自のトラストサービスを提供



# 認証・セキュリティサービスの概要

デジタル社会の身分証である電子証明書、電子的本人確認・電子署名などのトラストサービスを提供

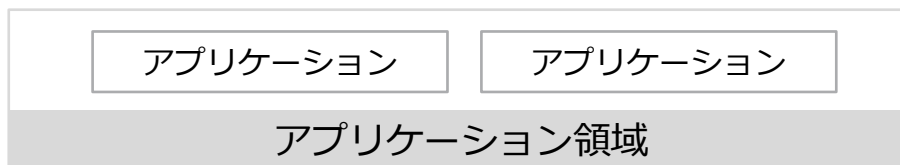
国内初の商用電子認証局かつ国際的な監査規格に合格した電子認証局の運営実績



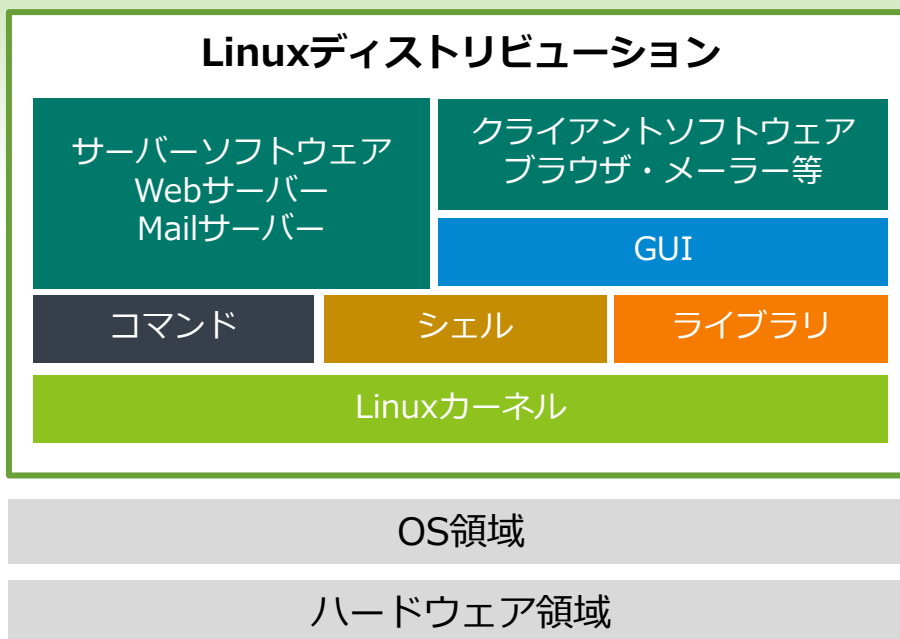
# Linux/OSSサービスの概要

## グローバルOSSコミュニティで活躍するエンジニア集団による 国内唯一のLinux/OSSディストリビューター

一般的なSIer



OS上にアプリケーションシステムを構築



Linuxカーネルに必要な機能を組み合わせ  
Linuxディストリビューションとして提供・サポート

重要システムで多数の採用実績

航空管制システム、産業機器、通信インフラ、  
自動車、電車車両など

10年以上の長期サポートに対応

\*OSSコミュニティでのサポートは5~6年で終了

\*生産、販売終了から5~9年の製品の補修用性能部品の保有期間に対応

実績の自社製品群

サーバー監視、脆弱性管理、セキュリティ、IoT向けLinux



# IoTサービスの概要

IoT機器向けLinux OSの提供から、認証、ライフサイクル管理までを提供する技術力

IoT機器をセキュアに動かす  
Linux/OSS 技術

自社製品

 EMLinux

IoT機器の真正性確認をする  
認証・セキュリティ 技術

自社サービス

 Secure  
IoT Platform

セキュアIoTプラットフォーム (SIOTP)

IoT機器のライフサイクル管理を実現する  
IoT機器/クラウド連携 技術

- IoT機器に対して脆弱性アップデートを10年間提供(延長可能)

- IoT機器の安全性を担保、真正性を認証し長期のライフサイクル管理を提供
- OTAアップデート、セキュアブートなどクラウド環境で必要なサイバーセキュリティ対策を網羅



全ての技術をトータルで提供できる世界でも稀有な会社

IoT機器製造と運用における国際基準に対応 (IEC62443/NIST SP800/FIPS140-3/WP29-ISO21434 など)

# 会社情報

商号	サイバートラスト株式会社 Cybertrust Japan Co., Ltd.
設立	2000年6月1日
役員体制	代表取締役社長 眞柄 泰利 取締役副社長 北村 裕司 取締役副社長 佐野 勝大 取締役 香山 春明 取締役 清水 哲也 社外取締役 築田 稔 社外取締役 広瀬 容子 社外取締役 田島 弓子
資本金 (2021年9月30日 現在)	794,057千円
主な株主 (2021年9月30日 現在)	SBテクノロジー株式会社 日本電気株式会社 株式会社オービックビジネスコンサルタント 株式会社ラック 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ 株式会社日立製作所 株式会社サンブリッジ セコム株式会社 大日本印刷株式会社 株式会社大塚商会
事業所	本社（六本木一丁目）、松江ラボ
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認証サービス事業、セキュリティソリューション事業</li> <li>● Linux OS開発、OSSを活用したエンタープライズ向けソフトウェア開発、サポートおよびコンサルティング事業</li> <li>● IoT関連事業、組込みLinux関連事業</li> </ul>

関係会社	<連結子会社> ・リネオホールディングス株式会社 ・リネオソリューションズ株式会社 ・Cyber Secure Asia. Pte.Ltd. ・Cybersecure Tech Inc. <関連会社> ・日本RA株式会社 ・Renazon Technology (S) Pte Ltd
------	---



# 2021年3月期 連結PL (詳細)

連結業績 (百万円)	FY18	FY19	FY20
売上高	4,168	4,421	4,895
認証・セキュリティサービス	2,534	2,818	2,925
ライセンス	183	251	126
プロフェッショナルサービス	330	480	592
リカーリングサービス	2,020	2,086	2,205
Linux/OSSサービス	1,047	1,001	1,095
ライセンス	249	274	296
プロフェッショナルサービス	171	135	182
リカーリングサービス	626	592	617
IoTサービス	586	600	874
ライセンス	59	117	118
プロフェッショナルサービス	506	475	725
リカーリングサービス	20	8	30
売上原価	2,149	2,395	2,734
売上総利益	2,019	2,026	2,160
販売費及び一般管理費	1,589	1,488	1,586
営業利益	430	537	574

# 2021年3月期 連結BS

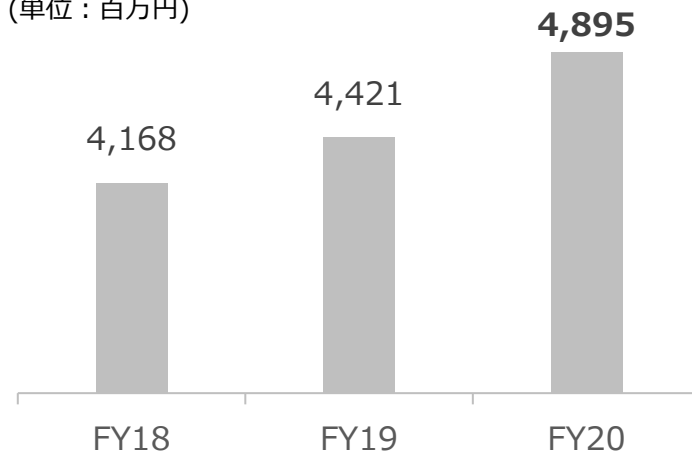
単位：百万円

	2019/3末	2020/3末	<b>2021/3末</b>	前期末比
<b>流動資産</b>	2,647	2,822	<b>3,124</b>	+302
現預金	1,803	1,913	<b>1,962</b>	+49
受取手形及び売掛金	680	795	<b>893</b>	+98
<b>固定資産</b>	1,754	2,083	<b>2,725</b>	+641
有形固定資産	393	467	<b>544</b>	+77
無形固定資産	865	1,053	<b>1,735</b>	+682
投資その他の資産	495	563	<b>444</b>	△118
<b>総資産</b>	4,402	4,906	<b>5,851</b>	+945
流動負債	989	1,112	<b>1,585</b>	+473
固定負債	318	349	<b>413</b>	+63
<b>純資産</b>	3,094	3,444	<b>3,853</b>	+408

# 主な連結経営指標

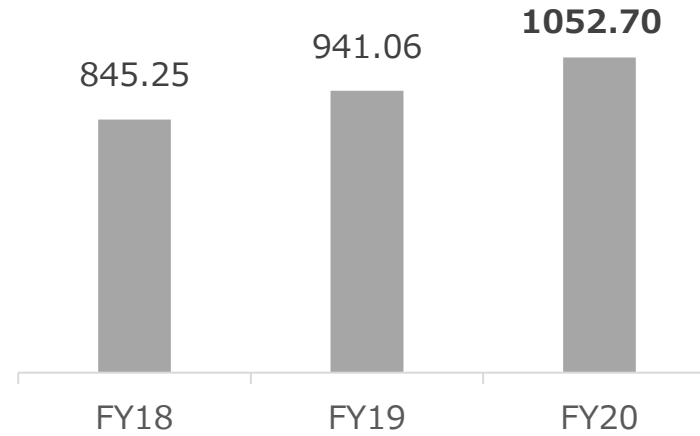
## 売上高

(単位：百万円)



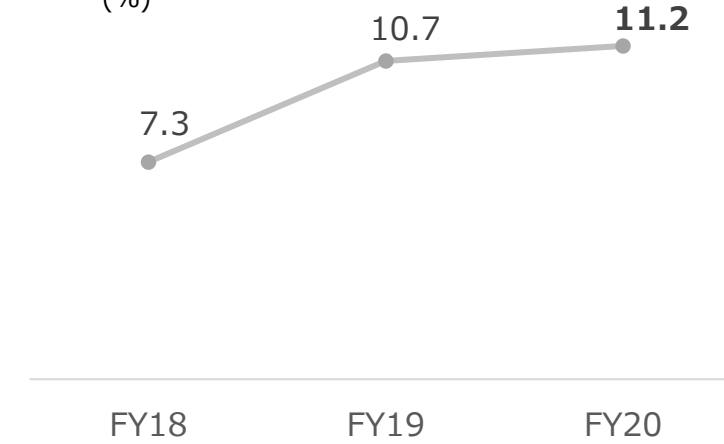
## 1株当たり純資産 (BPS)

(単位：円)



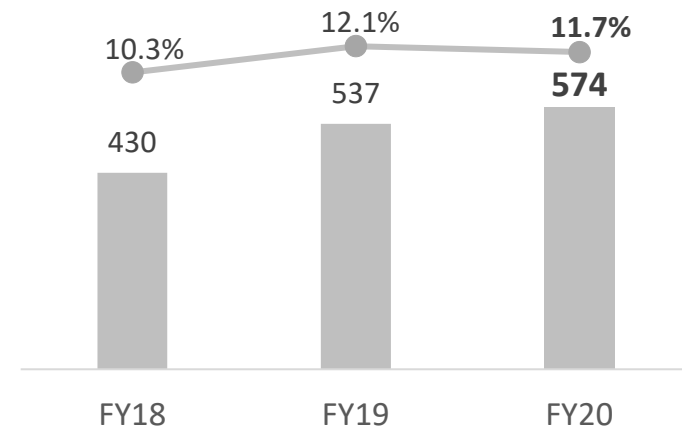
## 自己資本利益率 (ROE)

(%)



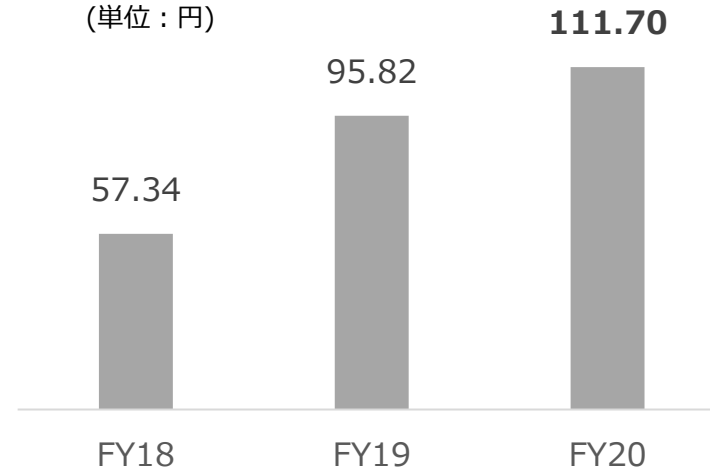
## 営業利益及び営業利益率

(単位：百万円)



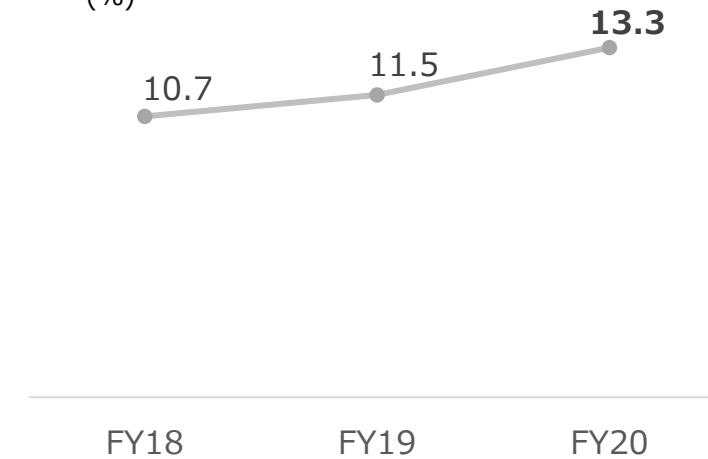
## 1株当たり当期純利益 (EPS)

(単位：円)



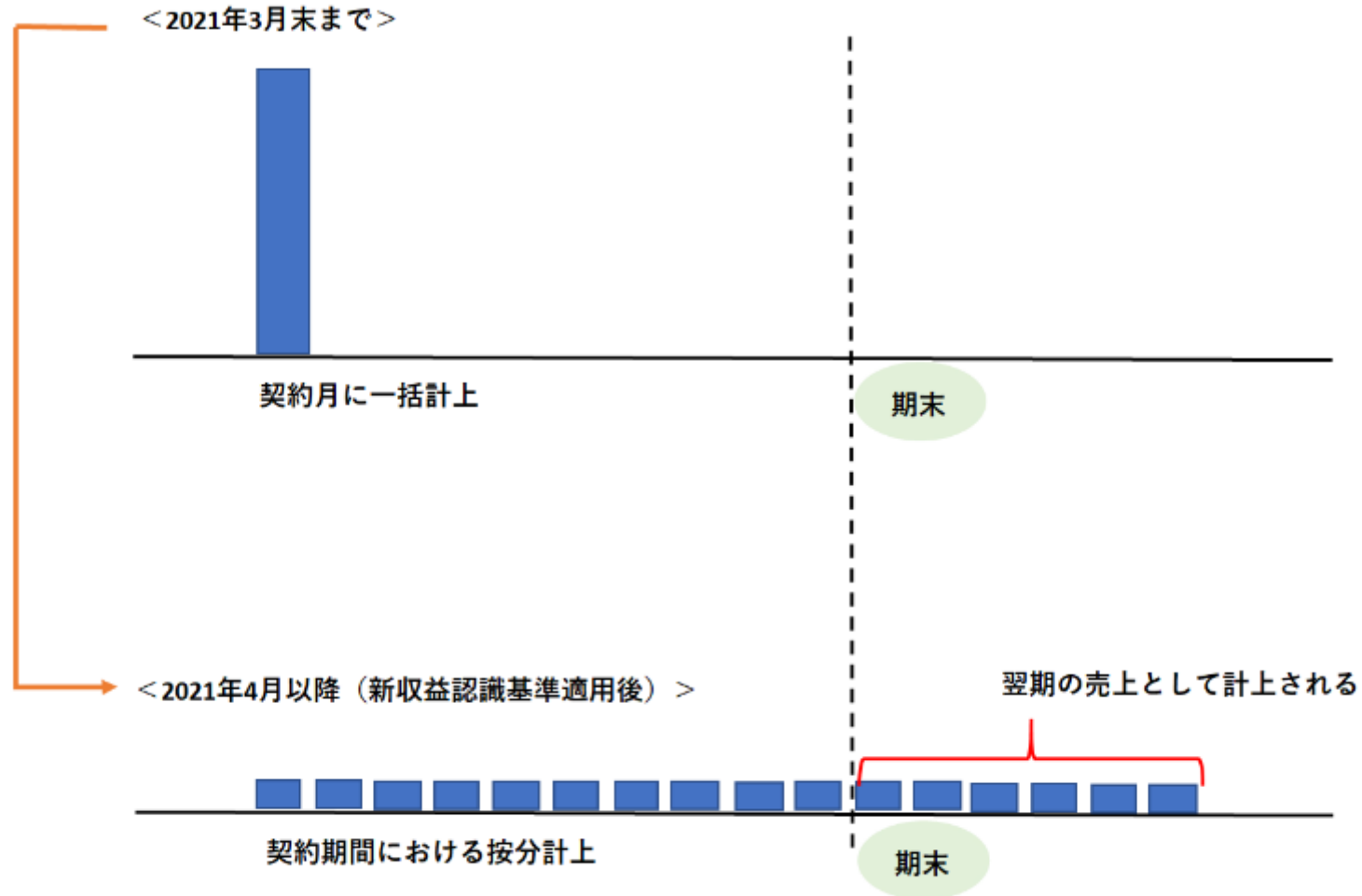
## 総資産経常利益率 (ROA)

(%)



# (参考) 新収益認識基準影響

- 2022年3月期より適用される「収益認識に関する会計基準」により、主にサーバー証明書における一部のサービスの売上は契約時点での一括計上から契約期間での按分計上に変更  
(取引の状況の影響はなく、会計上の計上方法の変更)



# 用語集 ①

用語	説明
電子証明書	「対象を正しく認証・特定するデジタル化された身分証明書」のことで、 <b>信頼できる第三者機関としての電子認証局</b> が対象を審査して発行することにより、ヒトやモノなどの正しさを証明するもの
電子認証	ネットワーク上や、複数の利用者があるシステムにおいて、利用者本人であることを電子的に確認し、なりすましの防止や情報の改ざんを防ぐこと
電子認証局	電子証明書の発行や失効などを行う権限を有し、登録局（審査を実施）と発行局（発行や失効などを実施）により構成される
サーバ証明書	ウェブサイトの「運営者の実在性を確認」し、ブラウザとウェブサーバ間で「通信データの暗号化」を行うための電子証明書
EVサーバー証明書	Extended Validationの略称。世界統一の厳格な審査基準に則って発行され、また監査機関により定められた監査に合格した電子認証事業者のみが発行できる、最も信頼性の高いSSL/TLS証明書
クライアント証明書	ユーザのデバイス（PCやスマートフォン等）に証明書をインストールし、そのユーザが正規の利用者であることを認証する電子証明書。大きく「ユーザ証明書」と「デバイス証明書」の2種類となる
デバイス証明書	スマートフォンやタブレットなど、情報端末に発行される。社内ネットワークへのアクセス権を「証明書の入った端末のみ」と制御することで、権限のない情報端末によるアクセスを防ぐ
ユーザー証明書	社員証やシステムログインカードなど、個人を認証するために用いられる

## 用語集 ②

用語	説明
マルチドメイン証明書	異なるドメインを含む FQDN であっても、Subject Alternative Names (SAN) の領域に登録して複数のドメインに利用することができる証明書
ワイルドカード証明書	同一ドメインの異なる複数サブドメインに対して 1 つの証明書で利用可能な証明書
SSL化	Webサイトとそのサイトを閲覧しているユーザとのやり取り (通信) を暗号化すること
FQDN	Fully Qualified Domain Nameの略でDNS (Domain Name System) などのホスト名、ドメイン名 (サブドメイン名) などすべてを省略せずに指定した記述形式のこと。通常、一つのFQDNについて複数のサーバーが設定されている。FQDNの例としては、www.cybertrust.co.jp (www=ホスト名、cybertrust.co.jp=ドメイン名)。
組込み	特定用途向けに特化、限定した機能を果たすことを目的とした機器およびシステム。携帯電話やカメラなどの電子機器や家電製品・自動車等
Linux	無償でソースコードが公開され、誰もが利用・複製・改変・再配できるオペレーティングシステム。必要な機能を選択して再構築できることから、サーバーや組込みシステムとして電化製品などの幅広い用途に利用されている
OS	オペレーティングシステムの略称。コンピューターのシステム全体を管理し、種々のアプリケーションソフトに共通する利用環境を提供する基本的なプログラム
OSS (オープンソースソフトウェア)	ソフトウェアの設計図にあたるソースコードが無償で公開されており、誰でも使用及び改良や再配布ができるソフトウェア

# 用語集 ③

用語	説明
Linuxディストリビューション	Linuxカーネルとその他ソフトウェア群を1つにまとめ、利用者が容易にインストール・利用できるようにしたもの
統合監視ツール	サーバーが正常に稼働しているかどうか、サーバーから稼働情報を取得することで、稼働状況を把握・分析するためのツール
リアルタイム (RT) OS	一般的な汎用OSと違い、リアルタイム性を重視した、組込みシステムで多く用いられるOS
RHEL	Red Hat Enterprise Linuxの略。Red Hat社によって開発、販売されている業務向けのLinuxディストリビューションのこと。
CentOS	RHELと高い互換性を持つのコミュニティベースの無償LinuxOS
OSSコミュニティ	オープンソースソフトウェア (OSS) の開発や改善、情報交換などを主な目的として、利用者、開発者、愛好者らによって構成され非営利目的で運営される団体。世界中に散在するメンバー間でソースコードを共有し、共同開発や関連情報の発信、勉強会の開催などを行っている
VAR	付加価値再販業者。販売するサービスの一部として、デバイスIDを組み込んだり、オプションとして選べるようにして販売するパートナー契約のこと。

# 製品・サービス紹介ページ一覧

製品・サービス紹介ページ	URL
サイバートラスト株式会社Webサイト	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/">https://www.cybertrust.co.jp/</a>
<b>【認証・セキュリティ】</b>	
SureServerサービス	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/sureserver/">https://www.cybertrust.co.jp/sureserver/</a>
サイバートラスト デバイスIDサービス	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/deviceid/">https://www.cybertrust.co.jp/deviceid/</a>
iTrustサービス	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/itrust/">https://www.cybertrust.co.jp/itrust/</a>
<b>【Linux/OSS】</b>	
MIRACLE LINUX製品	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/miracle-linux/">https://www.cybertrust.co.jp/miracle-linux/</a>
CentOSサポートサービス	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/centos/">https://www.cybertrust.co.jp/centos/</a>
MIRACLE ZBX製品	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/zabbix/">https://www.cybertrust.co.jp/zabbix/</a>
MIRACLE VulHammer製品	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/zabbix/vul-hammer/">https://www.cybertrust.co.jp/zabbix/vul-hammer/</a>
<b>【IoT】</b>	
EMLinux製品	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/iot/emlinux.html">https://www.cybertrust.co.jp/iot/emlinux.html</a>
セキュア IoT プラットフォームサービス	<a href="https://www.cybertrust.co.jp/siotp/index.html">https://www.cybertrust.co.jp/siotp/index.html</a>



# プレスリリース一覧(FY21 Q2)

## 【認証・セキュリティ】

松江市テレワーク施設が「共同利用型オフィスセキュリティ認証プログラム」の認証を自治体関連の第一号として取得  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0721-coworking-office-security.html>

サイバートラストと TRUSTDOCK がマイナンバーカードの公的個人認証 eKYC の本人確認アプリとアプリ用 SDK を提供開始  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0728-itrust-ekyc.html>

サイバートラストの「iTrust」と連携したアイテック阪急阪神の「SATSIGN」が、商業・法人登記のオンライン申請で利用可能に  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0805-satsign-itrust.html>

サイバートラストの「iTrust 本人確認サービス」が金融分野の個人情報保護ガイドラインに対応、および在留外国人雇用時の在留カードの真贋判定を強化  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0908-itrust-ekyc.html>

## 【Linux/OSS】

サイバートラストがオープンソースソフトウェアの継続的なセキュリティ向上を目指す「OpenSSF」プロジェクトに参画  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0713-openssf.html>

Linux サーバーに潜在する脆弱性を診断し、安全な長期利用を支援する新サービスを提供開始  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0810-linux-vulnerability-maintenance.html>

AWS 環境で利用可能な仮想アプライアンス型の統合システム監視モジュールを提供開始  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0830-zbxva50-aws.html>

クラウド環境の高可用性を実現するクラスタリングソフトウェアの最新版を提供開始  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0909-clusterpro.html>

企業向けシステムバックアップ製品の最新版が NoSQL データベースや大規模 RDB に適した HPE ProLiant Gen10 Plus 世代のサーバーに対応  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0914-system-backup.html>

CentOS 8 とバイナリ互換を維持した最新の Linux OS を 2021 年 10 月よりライセンスフリーで公開  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0916-miraclelinux-license-free.html>

ソフトウェアの脆弱性管理を自動化・効率化する脆弱性管理ソリューションにパッケージのアップデート機能を追加  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/0928-mvh.html>

さくらインターネットとサイバートラスト、CentOS 8 とバイナリ互換を維持した「MIRACLE LINUX 8.4」をさくらのクラウドで提供開始  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/1014-sakura-cloud-miraclelinux.html>

## 【IoT】

サイバートラストと会津大学がグローバル人材育成に向けて産学連携  
<https://www.cybertrust.co.jp/pressrelease/2021/1007-aizu-university.html>

# 免責事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます
- これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます
- また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社はこれを保証するものではありません



信頼とともに